

JAグリーンかながわ、オリジナルエコバッグ発売

厚地で大きめサイズ、重い資材もラクラク

JAグリーンかながわは6月4日、オリジナルエコバッグを発売した。7月から施行されるプラスチックバッグの有料義務化に合わせ、レジ袋削減への理解促進とともにエコバッグの普及を図る。

素材は肥料や園芸資材など重みのある資材の持ち運びを想定して、耐久性に優れたキャンバス生地を採用。肩に掛けやすい長めの持ち手付きで、表面にはJAグリーンのオリジナルキャラクターとして長く親しまれてきた「ジャックおじさん」と「アンおばさん」をプ



エコバッグと制作に携わったJAグリーンかながわの女性スタッフ

リントした。カラーはターコイズブルーと黄緑色の2種類で、JAらしくグリーンカラーにこだわった。

エコバッグの制作はJA全農資材店舗推進室の協力のもと、同店で働く6人の女性スタッフが試行錯誤を重ねて完成させた。岩田裕美さんは「若い世代の方にも選んでいただけるよう、英字ロゴ入りのポップなデザインに仕上げた。同店利用時に限らずさまざまなシーンで使っていただきたい」と笑顔で話す。

サイズは39×47×15cm（縦×横×マチ）と大きめサイズで、1枚1500円（税込み）で販売している。

商品の問い合わせはJAグリーンかながわ（0463-51-4361）まで。



デザインの基になった彫刻画（同店スタッフ制作）

ラジオ番組で「こんにゃくゼリー湘南ゴールド味」を紹介 オンラインショップJAタウンで販売中

JA全農が提供するラジオ番組「あぐりずむ〜ニッポンいただきます紀行〜」で5月28日、JA全農かながわが取り扱う商品「こんにゃくゼリー 湘南ゴールド味」が紹介された。同番組はJAタウン掲載商品をピックアップし、パーソナリティの川瀬良子さんが生産者や開発担当者へ取材しながら、全国各地の農産物や加工品を紹介するというもの。

今回の放送では全農かながわ職員がゲスト出演し、原料である湘南ゴールドの魅力やコンニャク芋の産地での取り組みを紹介。



オンライン収録に臨む本会職員

実需者からの要望を受けて始めたコンニャク芋の契約栽培は今年で6年目を迎え、現在は伊勢原市内を中心に栽培されている。ラジオでは「本商品が神奈川の名産品として認知していた

だけのよう、今後は県内全体への普及を目指していきたい」と今後の展望も話した。

同商品はJA全農が運営するオンラインショップJAタウン「全農かながわ」で販売している。



番組パーソナリティ川瀬良子さん

番組ホームページはこちら
<https://www.tfm.co.jp/itadakimasu/index.php?catid=3845&itemid=166180#report>

JAタウン商品ページはこちら
<https://www.ja-town.com/shop/g/g3601-3601320001>

高糖度ハウスミカン「湘南の輝き」JAタウンで販売中

特別価格でお中元にもオススメ

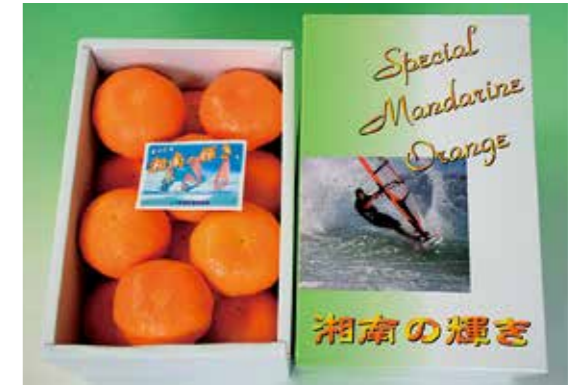
JAタウン「全農かながわ」では6月下旬より、ハウスミカン「湘南の輝き」を販売している。現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた生産者応援企画として送料無料キャンペーンを実施しており、同商品も特別価格で提供している。JA湘南大磯柑橘選果場の担当者は、「外出を自粛する動きが見られる中で、今年は自宅で購入できるネット通販に力を入れている。JAタウンを通して全国の消費者に『湘南の輝き』を知って味わってもらえれば」と期待を込める。

「湘南の輝き」は、JA湘南が2005年に商標登録したブランドミカン。糖度は12度以上の甘さで、お中元商品としても人気が高い。

現在は神奈川県大磯町と二宮町の生産農家5戸が、耕作面積約90アールで栽培している。収穫時期を早めるためハウス内を11月中旬から加温し、水切りなどの灌水管理で木の水分吸収量を抑えることで糖度を高め



鮮やかな色に染まった収穫間際の「湘南の輝き」



湘南の海を採用したデザイン箱でお届けする（1.2キロ入り）

る。また5月上旬からは温室内の全面に反射シートを敷き、太陽の光を下からも浴びさせて、均一で鮮やかなオレンジ色に染め上げる。

JA湘南管内では、1月から収穫時期まで月に1回ほど場巡回を行い、生育状況や適切な栽培管理を確認してきた。収穫は6月下旬から9月中旬まで続き、約30トンの出荷を見込む。生産者の守屋隆さんは「色付きや形を一つ一つチェックしながら丁寧に収穫し、丹精込めて育てたミカンをお届けしたい」と話す。

規格は1.2キロ入り（10～15個）と2.5キロ入り（20～30個）の2種類で、化粧箱に詰めてお届けする。JAタウンの他、JA農産物直売所「あさつゆ広場」や「あふり〜な（伊勢原店・比々多店）」でも販売している。

JAタウン商品ページはこちら
<https://www.ja-town.com/shop/c/c10000019/>



2020年 夏の農業機械展示予約会が中止

小規模開催で常設展示を実施

JA全農かながわは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、夏の恒例行事である「農業機械展示予約会」の開催を中止とした。

展示会の代替として、7月28日から8月2日まで、全農かながわ田村事業所において常設展示を実施する。展示はJAグループ神奈川推奨型式を主とした限られた規模の展示となるが、展示以外に5社のメーカー担当者による相談会も実施する。

お問い合わせはJA農機センターまたは全農かながわ農機自動車課（0463-53-1565）まで。

2020年夏 農業機械展示予約会 中止のお知らせ

毎年8月に平塚市田村で開催しております農業機械展示予約会（中古農機販売会）は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から誠に勝手ながら開催を中止させていただきますことになりました。ご来場を予定されていた皆様にはご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ございません。

展示会は開催いたしません。特別推進期間（6月1日～8月末日）を設定し、お求めやすい商品を多数ご用意しております。また、限られた台数となりますが、期間限定でトラクター・コンバイン・JAグループ神奈川推奨型式等の常設展示（相談会）を実施いたします。

農業機械 常設展示
～相談会～
7/28～8/2
開催場所：JA全農かながわ 平塚市田村4-13-4
9:00～15:00

常設展示についてのお問い合わせは JA農機センター または JA全農かながわ農機自動車課 TEL 0463-53-1565

開催中止を周知するチラシ